

図書館コンシェルジュ

2017（平成29）年度
活動報告書

2018年3月

島根大学附属図書館

図書館コンシェルジュ 2017（平成 29）年度活動状況報告

1 目的

この取組は、学生の図書館利用を学生自身が支援することにより、図書館を学生が学びあう場として、また、学生が学生を支援したり、図書館の業務の一部を担うことによるキャリア形成支援の場として活用するものである。この活動により、図書館利用を活性化させ、学生の学術情報を使う力、いわゆる学術情報リテラシーの育成を支援するとともに、サポートする側に立つ学生のキャリア形成の支援を目的とする。

2 これまでの経過

2010 (H.22) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・教育改革推進事業《島大 GP》に採択される ・後期から活動スタート
2011 (H.23) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・学生協働交流シンポジウム（第 1 回・会場：山口大学）を開催
2012 (H.24) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・正課ピアサポート・プログラムの一つとなる（以後、継続実施） ・図書館の改修工事のため、前期のみ活動 ・学生協働交流シンポジウム（第 2 回・会場：島根県立大学）を開催
2013 (H.25) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・学生協働交流シンポジウム（第 3 回・会場：島根大学）を開催
2014 (H.26) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・学生協働交流シンポジウム（第 4 回・会場：山口大学）を開催
2015 (H.27) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・学生協働交流シンポジウム（第 5 回・会場：梅光学院大学）を開催
2016 (H.28) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・学生協働交流シンポジウム（第 6 回・会場：香川大学）に参加 ・全国学生協働サミット（第 1 回・会場：パシフィコ横浜）にて登壇
2017 (H.29) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・学生協働交流シンポジウム（第 7 回・会場：愛媛大学）に参加 ・全国学生協働サミット（第 2 回・会場：パシフィコ横浜）にて登壇

3 図書館コンシェルジュの活動内容

(1) 図書館サービス改善のための自主企画活動

○コンシェルジュの発案による様々な企画の実施

eg. (広報チーム) 月刊広報誌 LiMe 編集・発行 他

(展示・グッズチーム) ブックコンパス、松江市立図書館からの団体貸出 他

(イベントチーム) オープンキャンパス企画、ラーコモカフェ、Twitter 他

(2) 正課外での図書館利用サポート

○サービスカウンター（授業時間割に対応した 1 日 5 コマに 1～2 名が担当）

○図書館ツアー（オープンキャンパス時など随時）

← 正課 PSP による予算支援

(3) 外部イベントへの参加（学生協働交流シンポジウム／全国学生協働サミット／しまね大交流会）

4 学年・所属

学年別内訳

学年	人数
1 年生	12
2 年生	5
3 年生	9
4 年生	4
修士課程 2 年	1
合計	31

所属別内訳

所属	人数
法文学部	20
生物資源科学部	3
教育学部	0
総合理工学部	8
合計	31

5 2017年度活動経過

4月	3	2017年度図書館コンシェルジュ募集開始
	5	コンシェルジュミーティング(新規参加希望者見学)・利用サポート希望者照会締切
	12	ただ日・コンシェルジュミーティング(新規参加希望者見学)・季刊誌 LiMe 春号発行
	17	前期利用サポート開始(継続者のみ)
	19	ただ日・コンシェルジュミーティング(新規参加希望者見学)
	26	4月定例ミーティング兼新規応募者向けオリエンテーション
5月	9	ただ日
	10	ひとたなブックス展示開始
	16	ただ日
	19	市立図書館団体貸出選書
	23	ただ日
	30	ただ日
	31	5月定例ミーティング・市立図書館移動図書館
6月	1	夏のブックカバー展示
	6	ただ日
	10	県立大学との交流会(出雲キャンパス)
	13	ただ日
	14	七夕装飾・川津小館内ツアー
	20	ただ日
	21	ブックコンパス展示
	27	ただ日
	28	6月定例ミーティング・七夕笹飾りつけ
	29	市立図書館移動図書館
7月	4	ただ日
	5	第5回ラーコモカフェ「日本国憲法の平和主義」・ブックコンパス
	11	ただ日
	14	広島高陽高校ツアー
	18	ただ日
	19	市立図書館団体貸出選書
8月	4	前期活動報告会・7月・8月定例ミーティング
	5~6	オープンキャンパス企画(スタンプラリー/図書館ツアー/学生相談) 季刊誌 LiMe (オープンキャンパス号配布)
	9	しまね潮風児童クラブ館内ツアー
9月	5~6	第7回大学図書館の学生協働交流シンポジウム開催(会場:愛媛大学)
10月	4	10月定例ミーティング・シンポジウム報告会
	18	利用サポート研修(1)・ハロウィン装飾・ブックカバー
	25	利用サポート研修(2)・ひとたなブックス展示
	30	市立図書館移動図書館
11月	1	利用サポート研修(3)・第6回ラーコモカフェ「三江線 BOOK」
	7~8	全国学生協働サミット参加(会場:横浜)
	8	利用サポート研修(4)・ただ日
	13~22	職員によるレファレンス研修
	15	ただ日

	18	しまね大交流会 2017
	22	ただ日・1年生企画 (コンシェルジュ X)
	29	11月定例ミーティング (全国サミット報告)・ただ日・市立図書館移動図書館
12月	5	サポットカフェにて読書会を主催
	6	ただ日・冬装飾
	12	N1 企画展示
	13	ただ日・学生選書ツアー
	17	高校生ビブリオバトル予選会のサポーター参加
	19	県立大学にて出張講義参加
	20	12月定例ミーティング・ただ日・広報誌 LiMe 発行
1月	10	ただ日
	17	市立図書館団体貸出選書
	24	第7回ラーコモカフェ「図書館のハナシ」開催
2月	9	後期活動報告会

6 図書館利用サポートの実施状況

(1) 活動時間割り

授業時間帯		活動時間帯	月	火	水	木	金
1・2 限	8:30-10:00	8:30-10:00		-	-	-	-
3・4 限	10:15-11:45	10:15-11:45	▲	▲	▲	▲	▲
昼休み	11:45-12:45	11:45-12:45	△	○	△	○	○
5・6 限	12:45-14:15	12:45-14:15	○	○	△	○	○
7・8 限	14:30-16:00	14:30-16:00	○	○	△	▲	○
9・10 限	16:15-17:45	16:15-17:15	○	○	○	○	○
			-	-	-	-	-

*コマに原則として1名配置 ※ △は、前期のみ ▲は後期のみ ○は前・後期

(2) 利用統計

○図書館利用サポート集計 (資料1)

7 2017年度予算執行状況

○2017年度予算執行状況 (資料2)

8 その他の活動

(1) 自主企画活動

○全体

- ・オープンキャンパス企画 (スタンプラリー・図書館ツアー・学生相談)
- ・全国学生協働サミット (図書館総合展のフォーラム)
- ・しまね大交流会
- ・島根県立大学松江キャンパス学生図書委員との交流 (交流会、コラボ作品、講演会参加)

○広報チーム

- ・月刊広報誌 LiMe の編集・発行

○展示・グッズチーム

- ・ブックカバー作成 ・館内装飾 (テーマ：七夕/ハロウィン/冬)
- ・ブックコンパス (図書の企画展示) (テーマ：星と恋/芸術の秋/日本の伝統など)
- ・松江市立図書館からの団体貸出図書の貸出サービス

○イベントチーム

- ・ラーコモカフェ
- ・ただ日本語で話すだけ
- ・科学道 100 冊：理化学研究所が薦める本の展示
- ・1 年生企画 コンシェルジュ X (本の題名を隠して、少しの書評でその本を想像する)
- ・N1 (今年度、小説部門で最も多く貸出された図書の 1 位を決める)

(2) 学生協働交流シンポジウム (第 7 回)

○目 的：様々な大学の図書館で活動する学生協働スタッフが、それぞれの活動状況を報告し合い、交流することとおして、各大学でのより発展的な活動に結び付けることを目的とする。

○参加状況：2017 年度は、中四国地区を中心に全国に参加を呼び掛けて、全国から 33 大学から約 159 名が参加して開催した。

○テーマ：考えよう！大学図書館学生協働の未来

○会 場：香川大学

○開催日：2017 年 9 月 5 日 (火)・6 日 (水)

○主 催：中国四国地区大学図書館協議会

共 催：山口県大学図書館協議会

後 援：島根県大学・高等専門学校図書館協議会・愛媛地区大学図書館協議会

実行委員会：愛媛大学図書館 / 松山大学図書館 / 愛媛県立医療技術大学図書館

(3) 全国学生協働サミット (第 2 回)

○目 的：全国の大学図書館における学生協働の取り組みについて学生・教職員が報告・意見交換・交流を行う

○会 場：パシフィコ横浜 図書館総合展

○開催日：2017 年 11 月 7 日 (火)～9 日 (木)

(登壇日：11 月 7 日 (火) 13:00-17:00)

○主 催：図書館総合展運営委員会

協 力：大学図書館学生協働交流シンポジウム (中国四国地区大学図書館協議会) 他

(4) しまね大交流会 (第 3 回)

○目 的：学生が県内の企業・行政・NPO、大学研究室等が行っている様々な事業や地域活動を知ることで、学生のキャリア教育と地元への定着を図ることを目的とする。

○会 場：松江くにびきメッセ 大展示場

○開催日：2017 年 11 月 18 日 (日) 11:00-17:00

○主 催：しまね大交流会実行委員会・島根大学

共 催：島根県立大学、島根県立大学短期大学部、松江工業高等専門学校、島根県

図書館利用サポート統計(3年間の比較)

(資料1)

2015年度

年間集計							1 8:30-10:00				2 10:15-11:45				昼休み 11:45-12:45				3 12:45-14:15				4 14:30-16:00				5 16:15-17:15				月合計
月	活動可能 日数	A)活動可能 コマ数	B)活動した コマ数	実施率 (B/A)	C)質問 件数	コマ当たり 質問件数 (C/B)	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	
4月	16	64	32	50.0%	106	3.3									3	32	3	38	3	37	7	47	2	16	3	21	0	0	0	0	106
5月	18	72	51	70.8%	107	2.1									1	18	4	23	5	31	7	43	3	23	3	29	1	10	1	12	107
6月	22	88	70	79.5%	135	1.9									2	37	5	44	5	33	6	44	1	24	3	28	1	15	3	19	135
7月	22	88	59	67.0%	109	1.8									0	23	4	27	8	27	10	45	2	15	8	25	1	8	3	12	109
8月	5	20	4	20.0%	12	3.0									0	3	0	3	2	5	2	9	0	0	0	0	0	0	0	0	12
10月	21	84	35	41.7%	64	1.8									2	12	3	17	0	5	3	8	3	13	5	21	2	11	5	18	64
11月	19	76	60	78.9%	61	1.0									2	20	0	22	2	10	5	17	1	12	3	16	2	4	0	6	61
12月	16	64	55	85.9%	36	0.7									0	8	0	8	0	6	2	8	2	6	6	14	1	4	1	6	36
1月	18	72	63	87.5%	46	0.7									0	14	0	14	1	10	2	13	1	9	3	13	0	5	1	6	46
2月	9	36	19	52.8%	8	0.4									0	0	1	1	0	4	1	5	0	1	0	1	0	1	0	1	8
合計	166	664	448	67.5%	684	1.5	0	0	0	0	0	0	0	0	10	167	20	197	26	168	45	239	15	119	34	168	8	58	14	80	684

2015年度は、1コマ目、2コマ目は実施しない。
 A)活動可能コマ数は、シフトの登録がしてあり、サポート活動が予定されているコマ数とする。
 ※5月8日まで研修期間シフト
 ※2015年度は二人体制は廃止。2014年度は実施回数および時間にサブカウンター分も加算していた。
 ※8月は3～5日のみ、10月は19日からサポート活動開始。2月は10日現在までの数値。

2016年度

年間集計							1 8:30-10:00				2 10:15-11:45				昼休み 11:45-12:45				3 12:45-14:15				4 14:30-16:00				5 16:15-17:15				月合計
月	活動可能 日数	A)活動可能 コマ数	B)活動した コマ数	実施率 (B/A)	C)質問 件数	コマ当たり 質問件数 (C/B)	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	
4月	16	64	0	0.0%	0	0.0																									0
5月	19	76	59	77.6%	54	0.9									0	8	1	9	7	15	2	24	0	8	2	10	2	8	1	11	54
6月	22	88	68	77.3%	41	0.6									2	6	2	10	1	7	5	13	0	8	3	11	1	4	2	7	41
7月	20	80	64	80.0%	46	0.7									0	6	5	11	0	11	3	14	0	5	1	6	1	11	3	15	46
8月	8	32	13	40.6%	14	1.1									0	1	2	3	1	5	0	6	0	1	2	3	0	2	0	2	14
10月	20	80	9	11.3%	6	0.7									0	1	0	1	2	1	0	3	0	0	0	0	0	1	1	2	6
11月	20	80	63	78.8%	98	1.6									0	20	5	25	3	17	8	28	3	27	9	39	0	6	0	6	98
12月	16	64	46	71.9%	55	1.2									0	4	2	6	2	10	6	18	5	17	6	28	0	1	2	3	55
1月	18	72	53	73.6%	91	1.7									1	11	7	19	8	21	8	37	2	23	5	30	0	2	3	5	91
2月	8	32	19	59.4%	23	1.2									0	4	2	6	1	6	3	10	0	4	1	5	1	1	0	2	23
合計	167	668	394	59.0%	428	1.1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	61	26	90	25	93	35	153	10	93	29	132	5	36	12	53	428

A)活動可能コマ数は、シフトの登録がしてあり、サポート活動が予定されているコマ数とする。
 ※4月は利用サポート活動を行っていない。
 ※前期の利用サポート開始日は5月9日、後期の利用サポート開始日は10月20日。また、10月は継続者のみの変則シフト。

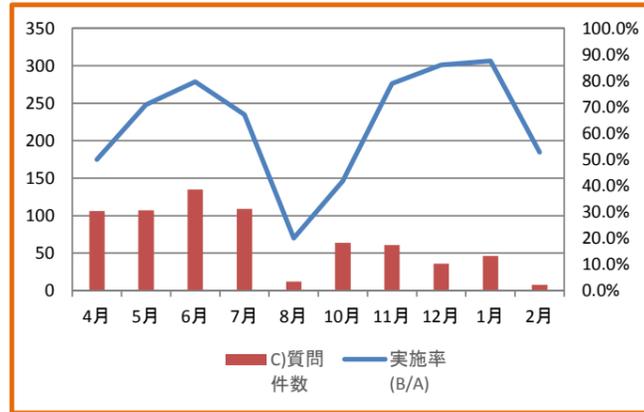
2017年度

年間集計							1 8:30-10:00				2 10:15-11:45				昼休み 11:45-12:45				3 12:45-14:15				4 14:30-16:00				5 16:15-17:15				月合計				
月	活動可能 日数	A)活動可能 コマ数	B)活動した コマ数	実施率 (B/A)	C)質問 件数	コマ当たり 質問件数 (C/B)	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計	教職員	学生	学外者	小計					
4月	17	68	25	36.8%	30	1.2									0	0	4	2	6	0	5	1	6	0	15	2	17	0	1	0	1	30			
5月	20	80	44	55.0%	50	1.1									0	0	11	0	11	0	6	1	7	1	20	2	23	1	8	0	9	50			
6月	22	88	51	58.0%	39	0.8									0	0	3	4	7	0	3	0	3	1	18	2	21	1	6	1	8	39			
7月	28	112	46	41.1%	25	0.5									0	0	4	0	4	0	1	1	2	2	8	5	15	0	3	1	4	25			
8月	7	28	12	42.9%	4	0.3									0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	0	0	0	0	4			
10月	21	84	8	9.5%	8	1.0									0	1	3	2	6	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	8				
11月	20	80	16	20.0%	45	2.8									1	1	2	4	0	9	1	10	4	8	6	18	2	3	1	6	2	45			
12月	16	80	57	71.3%	41	0.7									1	6	1	8	0	2	2	4	1	8	3	12	2	7	3	12	0	3	41		
1月	18	90	67	74.4%	69	1.0									5	11	1	17	3	7	4	14	1	8	3	12	2	9	4	15	0	10	69		
2月	7	35	1	2.9%	3	3.0									0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	3			
合計	176	745	327	43.9%	314	1.0									7	18	4	29	4	43	15	62	6	40	16	62	10	82	21	113	4	39	5	48	314

A)活動可能コマ数は、シフトの登録がしてあり、サポート活動が予定されているコマ数とする。
 ※4月～11月は継続者のみの利用サポート活動。通常は後期から新規利用サポート学生も活動を行うが、今年度は希望者(1回生も含む)が多く研修が遅れた。
 ※前期の利用サポート開始日は4月17日、後期の利用サポート開始日は10月10日。また、10月は継続者のみの変則シフト。
 ※11月27日より新規利用サポート学生も活動を行い、2コマ目からの活動を行った。

図書館利用サポート統計(3年間の比較)

2015年度



2016年度

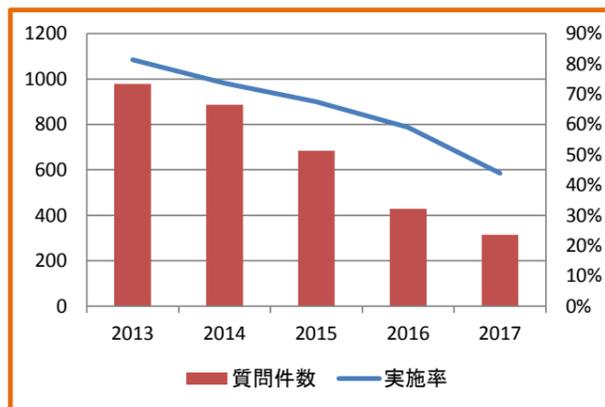


2017年度



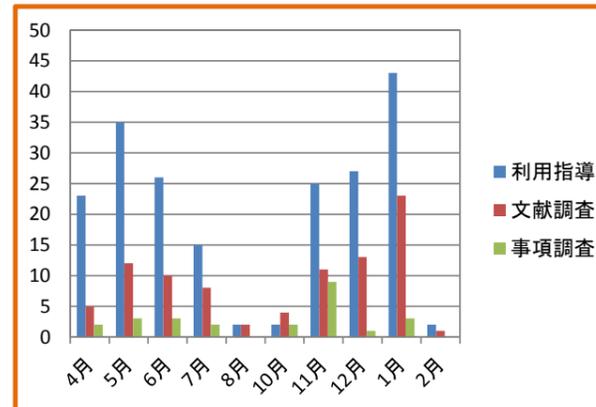
図書館利用サポート利用統計(5年間の推移)

2013~2017の推移

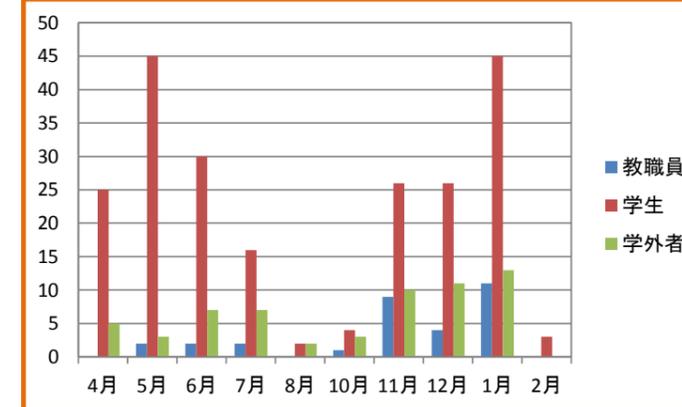


2017年度 質問種別/利用対象者別の件数

(1)質問種別毎の件数



(2)利用対象者別の件数



- * 利用指導 図書館の各種利用方法等の指導
 (例) ・書庫の利用の仕方は? ・工学分野の図書はどこにあるか?
 ・自動貸出装置の使い方が分からない ・OPAC、データベースの検索の仕方が分からない
- * 文献調査 文献の所蔵・所在等についての調査
 (例) ・この図書は図書館にありますか ・〇〇という論文を探している
 ・〇〇についての文献(図書・論文)を探している
- * 事項調査 事実や事柄についての調査
 (例) ・〇〇について知りたい

図書館コンシェルジュ 後期活動報告

林、横山

今年度の方針

●外部方針

「企画や広報の幅を広げ、知名度を高めよう」

●内部方針

「報・連・相を意識し、コンシェルジュの仲を深めよう」

コンシェルジュの時間

- ・利用サポート研修
- ・館内装飾
- ・ラーコモカフェ
- ・選書ツアー



- 1.「図書館の各種サービス」
- 2.「図書の本棚・分類、opacの使い方」
- 3.「カウンターサービス」
- 4.「レファレンス」
- 5.「図書館案内」



企画活動

- ・企画数 15

- ・イベント 4
- ・展示グッズ 5
- ・広報 2
- ・その他 4



活動報告の場

- ・第7回大学図書館学生協働交流シンポジウム
9月5日、6日
愛媛大学城北キャンパス

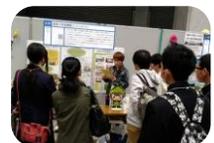


活動報告の場

- ・第2回全国学生協働サミット
11月7日、8日
パシフィコ横浜(「第19回図書館総合展」にて)



- ・しまね大交流会2017
11月18日
くにびきメッセ大展示場



他大学との交流

- 高校生ビブリオバトル島根県大会の手伝い
県立大学松江、浜田キャンパス+島大スピリッツ
- どんぐりと山猫裁判-読みたくない本の紹介の会-
県立大学松江キャンパス
- 来年度 県大学生委員会とコラボクリアファイル作
成決定

その他の企画

- さぼっとカフェ読書会
地域の方の会にコンシェルジュが主催のオススメ
の本紹介
地域の方、教職員、一般学生 12人程度
- 選書ツアー
コンシェルジュ5人、一般学生1人

ただ日本語で話すだけ

担当 桑田 日佳里

▶企画概要

日本語を学んでもらうために、留学生と日本人ができるだけ日本語で交流する。

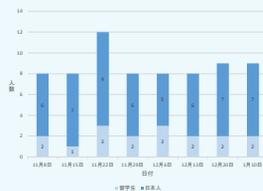
▶活動日時

11月8日以降の毎週水曜日 12:00-12:30

▶活動場所

ラーニングコモンズ2

参加人数



問題点

- ▶毎回の話題の決め方
- ▶日本人の話すスピードや方言
- ▶日本人が主になりすぎる
- ▶メンバーの固定化

改善するために・・・

- ▶参加する日本人の方に話すスピードや言葉に気を使ってもらおう
- ▶留学生の方が話の中心となるような話題づくりを心掛ける
- ▶新しい方に参加してもらうために広報の仕方を考える
(ポスターの貼る場所やツイッターでの広報など)

感想

普段留学生の方と交流する機会が少ないので毎週が楽しみでした。まだまだ改善できるところが多いので、1人でも多くの方に参加していただき楽しんでもらえるように来年度の前期も頑張りたいと思います。

ご清聴ありがとうございました！

H29年度 後期 ラーコモカフェ報告

発表者
長廻圭祐

第6回ラーコモカフェ

-執筆者が語る！
三江線沿線の魅力とは？-

日時：2017/11/1（水）12:00～13:00
於：島根大学付属図書館 本館1F ラーニング commons

第6回ラーコモカフェ(1)

～目的～

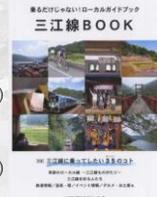
- ① 本学学生の活躍を伝える
- ② 三江線の魅力、歴史、今後を伝える
- ③ 地域コミュニティが展示
「三江線へのまなざし」との連携



第6回ラーコモカフェ(2)

～実施内容～

- ① ゲスト：今井勇樹さん(総合理工学部4年)
小木曾博幸さん(法文学部3年)
橋本佳奈さん(法文学部3年)
出雲寛人さん(総合理工学部2年)
- ② 内容：ゲストたちがハーベスト出版社等と共同して作成した、「三江線BOOK」の作成過程と三江線への思いを聞く。また地域コミュニティが展示「三江線へのまなざし」の閲覧。



第6回ラーコモカフェ(3)

- ③参加者数：15名ほど
(内訳)コンシェルジュ 5名 一般学生 3名
教員・職員 4名 その他 3名





第6回ラーコモカフェ(4)

～良かった点～

- ・参加者の属性が多様で、様々な人に参加してもらえた
- ・図書館所蔵の本を活用しながらイベントをできた

～反省点～

- ・別の三江線の本の作成に携わった教授に、事前に連絡を取り、打ち合わせをしておくべきだった
- ・各質問に対し、ゲスト全員に話を聞いたので質問が少なくなりました

第7回ラーコモカフェ

-図書館のハナシ-

日時：2017/01/24（水）14:30～15:45
 於：島根大学付属図書館 本館1F ラーニングコモンズ

第7回ラーコモカフェ(1)

～目的～

- ① 図書館の情報発信
- ② 図書館への興味を持ってもらう

【ゲスト】

- ・青柳 和仁さん（島根大学附属図書館本館）
- ・錦織 亜希子さん（島根大学附属図書館本館）
- ・佐藤 陽子さん（島根大学附属図書館医学図書館）

【日時・会場】

1/24（水） 14:30～15:45
 島根大学附属図書館1F ラーニングコモンズ

図書館で働いておられる職員の方さんにお話をさせていただきます。

仕事内容と報酬についてお話をいただく予定です。図書館に少しでも興味がある方は、是非来てみてください！

予約不要！
 途中参加OK！
 ご自由にどうぞ！

主催：図書館コンシェルジュ
 お問い合わせ：shimane.lib.com@gmail.com

第7回ラーコモカフェ(2)

～実施内容～

- ① ゲスト：青柳和仁さん（島根大学附属図書館本館）
 錦織亜希子さん（島根大学附属図書館本館）
 佐藤陽子さん（島根大学附属図書館医学図書館）
- ② 内容：大学図書館の業務内容と就職について、職員の方々にそれぞれの経験をもとに話してもらった
- ③ 参加者数：8名
 （内訳）コンシェルジュ 6名 職員 2名





第7回ラーコモカフェ(3)

～良かった点～

- ・複数ゲストを呼ぶことで、多様な意見を聞いた
- ・図書館の業務について、普段見れないことも伝えられた

～反省点～

- ・一般学生を全く集めることができなかった
- ・開催日時がテストに近くなったので、もっと早くから企画を進めるべきだった
- ・ゲストが来れなくなった場合も想定しておくべきだった

ラーコモカフェ 来年度の予定

～予定内容～

- ・不昧公没後200周年を記念して、茶道部と合同の**茶会**と、不昧公や茶道に関する**展示**を行う

～予定日時～

- ・2018/04/28(土) 和室にて行う(茶会)
- ・2018/04末～05月中旬まで(展示)

コンシェルジュ Twitter

担当 林

企画目的

- イベント、企画活動の広報
- その他コンシェルジュからの情報発信
- コンシェルジュ新参加者の勧誘

内容

- 前期は月ごとにTwitter担当者を変えていた
 - 後期 からチームでTwitter担当の決定
- イベント 長廻
広報 梶原
展示グッズ 鳥山
- 10/18よりコンシェルジュが読んだ本紹介

開始

<コンシェルジュが読んだ本>



<コンシェルジュが読んだ本>

『身近な鳥の生活図鑑』三上修
スズメやハト、日常生活で鳥を見かける場面は多いと思います。しかしその鳥たちについて意外と知らない事は多いのではないのでしょうか？
例えば普段見るカラスには、主に2種類いる事は知っていましたか？

詳細はこの本の中です！長廻



鳥根大学図書館コンシェルジュ @shimat_con
[鳥根大学図書館コンシェルジュ]鳥根大学の図書館が好き、本が好きの人が集まって活動しています！活動紹介等行うアカウントになります。気軽にフォローしてください。Facebook→facebook.com/shimadailibsp...

7/31
82 フォロワー 70 フォロワー

鳥根大学図書館コンシェルジュ @shimat_con
[鳥根大学図書館コンシェルジュ]鳥根大学の図書館好き、本好きの人が集まって活動しています！活動紹介等行うアカウントになります。気軽にフォローしてください！Facebook→facebook.com/shimadailibsp...

7/31
118 フォロワー 101 フォロワー

成果

- 鳥根県立短期大学部の学生図書委員会さんとの交流もある

例) コンシェルジュXの紹介

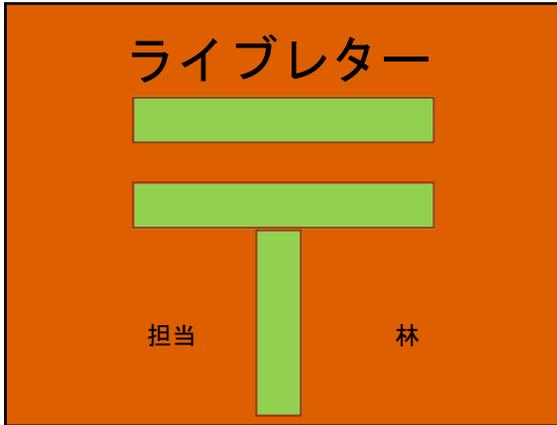
- コンシェルジュの本紹介で出版社からの反応もあった

- フォロワーが31人増えた

反省・改善点

- ツイート数が長期休暇中に減る
→ コンシェルジュが読んだ本を続ける
- Twitter担当者制度の変更
例) ただ日
→ 現在マニュアルを作成中



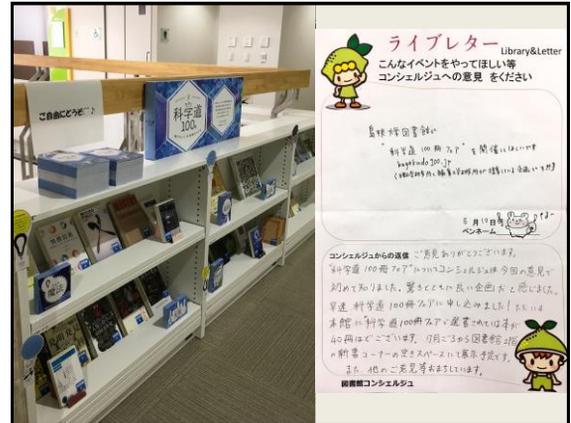


企画目的

- 図書館利用者にコンシェルジュへの意見を募る
- 図書館利用者との交流の場とする
- 現行の企画の改善を図る

内容

- 図書館入り口付近に目安箱を設置し、意見を募る
- いただいた意見にコンシェルジュからの返信する
- 意見にあった、企画、イベント等の実現に向け活動する



成果



- 5月1日に設置して
合計 7枚の意見をいただきました
- 「裏紙を置いてほしい」
- 「不昧公の没後200年に関するイベントをしてほしい」
- 「おすすめの本の紹介の読書会をしてほしい」

反省・改善点

- 返信ができてない意見があるので、
→しっかりと返信をする
- 目安箱がダサイ、しょぼい

・ブックカバー、コンシェルジュX

ブックカバー

冬休みに作成している、図書館コンシェルジュが読んだ本のブックカバー2017年冬号が完成しました！



冬休みに作成している、図書館コンシェルジュが読んだ本のブックカバー2017年冬号が完成しました！

コンシェルジュX

11月10日、第4回ラーコモカフェ終了後1日日本館の「コンシェルジュX」を行いました。



コンシェルジュXは、初めて1日半で行った企画です。この企画は、図書館コンシェルジュと留学生が互いの本を紹介し合うブックカバー作りを兼ねて行われました。当日は、参加者から冬休みに読んだ本を紹介する機会もありました。また、この企画がコンシェルジュの能力です。専攻を以て分けた方々の交流は、1日半でも十分楽しんでいた方が多いと思います。

・ラーコモカフェ、コンシェルジュが読んだ本

第4回ラーコモカフェ

11月10日、第4回ラーコモカフェを行いました。ゲストには「三浦麻由美」先輩1名様の学生をお招きし、お話をいただきました。



この企画は10月31日に開催された、情報コミュニケーション学部「三浦麻由美」先輩1名様の学生をお招きし、お話をいただきました。当日は、参加者から冬休みに読んだ本を紹介する機会もありました。また、この企画がコンシェルジュの能力です。専攻を以て分けた方々の交流は、1日半でも十分楽しんでいた方が多いと思います。

コンシェルジュが読んだ本

冬休みに作成している、図書館コンシェルジュが読んだ本のブックカバー2017年冬号が完成しました！



冬休みに作成している、図書館コンシェルジュが読んだ本のブックカバー2017年冬号が完成しました！

・ただ日本語で話すだけ、冬に読みたい本

ただ日本語で話すだけ

情報編「ただ日本語で話すだけ」を行っています。この企画は日本人学生と留学生が互いの本を紹介し合うブックカバー作りを兼ねて行われました。当日は、参加者から冬休みに読んだ本を紹介する機会もありました。また、この企画がコンシェルジュの能力です。専攻を以て分けた方々の交流は、1日半でも十分楽しんでいた方が多いと思います。



冬に読みたい本

「ムムとアムとアムとアム」(読者の声)の紹介がありました。冬休みに読んだ本を紹介する機会もありました。また、この企画がコンシェルジュの能力です。専攻を以て分けた方々の交流は、1日半でも十分楽しんでいた方が多いと思います。



・コンシェルジュ大喜利大会

コンシェルジュ大喜利大会！！

コンシェルジュ大喜利大会を開催しました。当日は、参加者から冬休みに読んだ本を紹介する機会もありました。また、この企画がコンシェルジュの能力です。専攻を以て分けた方々の交流は、1日半でも十分楽しんでいた方が多いと思います。



お題2 写真を見て、ボケて

アカン、あの手ハンク撃てると！！



反省

- ・記事内容の決定や編集作業に時間がかかり、発行が遅れた
- ・大喜利大会のお題がいまいち

よかった点

- ・あらかじめ記事のフォーマットを作成して、記事を依頼
- ・一担当者の負担を多少軽減できた

春号(新入生向け)記事内容(仮)

- 表紙
- カレンダー
- 目次
- 館内案内(館内地図)
- 図書館Q & A
- コンシェルジュ企画紹介
- 大学生がよく借りる本
- コンシェルジュが読んだ本(Twitterより引用)
- 裏表紙+図書館コンシェルジュの宣伝、説明会案内

LiMe読者を増やすには・・・

- ※あらかじめLiMeを貸し出しバッグに入れておく・・・？
- ※設置場所を変える、あるいは増やす？（現状はカウンターとLiMeボードに設置）
- ※はけた数を何らかの方法で管理する？

総括

- 企画の引継ぎを行い、初めて編集を担当
- 今回の反省を生かし今後も広報活動を行う
- 季刊誌LiMe読者を増やすための方法を今後も検討

LiMeボード

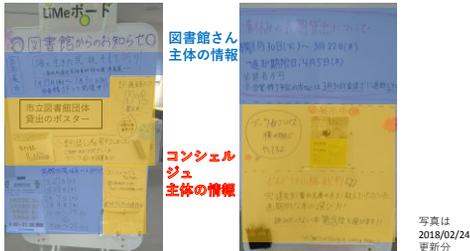
担当：横山

★目的

入口付近に設置し、利用者の方々へ
情報提供を行う。

★活動内容

- 毎週水曜日のミーティング、チーム別活動の際に、記載内容の更新を行う。



★反省点と改善案

- 終わったイベントの記事などがそのまま残ってしまった。
→企画担当者との連携
- 写真の撮り忘れとデータ化率が悪かった。
→コンシェルジュのカメラの使用と、撮影後にカウンターのPCに入れてしまう。

★今後は...

- 他のコンシェルジュメンバーとの連携を密にする。
- 「データ」を残すことを忘れないようにする。

館内装飾 - 後期 -

- ・ハロウィン (2017.10.18 - 11.1)
 - ・冬装飾 (2017.12.13 - 2018.1.24)
- 担当：藤本・平山

目的

季節感あふれるかわいい飾りつけをすることで、誰もが気軽に足を運びやすい図書館を目指す。



ハロウィン装飾



冬装飾

カウンター



入口自動ドア



2階渡り廊下



良かった点

- 装飾のラミネート加工
→見栄えが良くなった
ラミネートで保護されるので、再利用しやすくなった
- 昨年度の装飾を利用できた

反省点と改善策

- 飾り付けの予定日
最初テスト期間を考慮せず設定してしまった
→予定を事前に確認しておく
- 飾り付けに時間がかかった
→活動時の人数、他の企画との兼ね合いを確認の上、余裕をもって予定を立てる

今後の活動予定



4月 春装飾

ご清聴ありがとうございました！

ひとたなブックス活動報告

担当：松永、水野、藤山

概要

主な活動

テーマ「SF/ファンタジー」

「装丁・図版が目を引く本」

コンシェルジュでテーマに沿った本を探し、展示する
同時に利用者からの本の募集も行う

実施期間：10月～(展示中)

目的：図書館の利用促進、本への興味を促す

現在の進行状況

展示中



貸出状況(2018/1/31現在)

- 7回 『世界の廃墟』
- 6回 『世界の路地』
- 4回 『京都の洋館』『植物図鑑』『物語ること、生きること』
- 3回 『星をさがす本』『広重TOKYO』『世界の図書館』
『30年にわたる観察で明らかにされたオオカミたちの本当の生活：パイブストーン一家の興亡』
- 2回 『日本の最も美しい図書館』
- 1回 『変身：断食芸人』『しゃぼけ』

前回からの変更点

- ・テーマ
「一般教養の授業で役立った本・関連する本」
→「SF/ファンタジー」「装丁・図版が目を引く本」
- ・本の書影をラミネートして置くようにした。

良かった点・反省点

<良かった点>

- ・本の書影をラミネートして置くことで、貸出中でもどのような本が展示されているのかわかるようになった。
- ・前期に比べ、貸出回数が伸びた。

<反省点>

- ・テーマによって貸出回数に偏りがあった。

今後の予定

次回のひとたなボックス:来年度前期に実施予定

→テーマ「一般教養に関する本」と「職業の本」
(サブタイトルを検討中)

一般の学生からテーマに沿った本を募集

&「一般教養に関する本」では先生方おすすめの本も展示

ブック★コンパス

企画者
小田 美岬 小野 誠志朗

企画について

- 内容: コンシェルジュがテーマに沿った本を展示・紹介する。本にはポップをつけ、興味を持ってもらいやすくする。
- 場所: 1階カウンター前本棚
- 目的: 来館者に、普段読む本とは違う本に興味を持ってもらう。本の貸し出しを促進する。
- 対象: 来館者

展示の様子



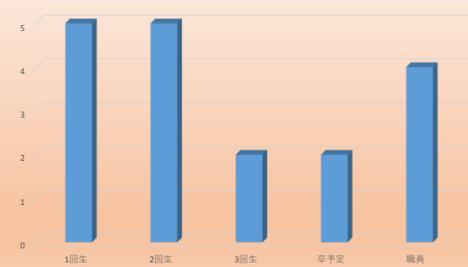
後期のテーマ

- 多読で英語力UP!
- 社本の本・秋色の本
- 初めての〇〇、Let's自炊

多読で英語力UP!

- 展示冊数: 24冊
- 期間: 9月13日(水) ~ 10月18日(水)
- 夏休み中のため、矢田さんが企画

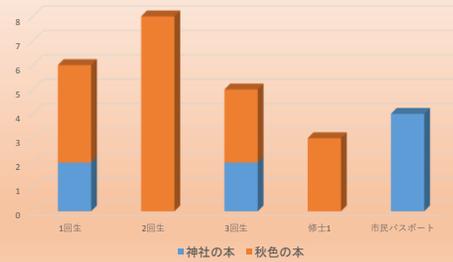
多読で英語力UP!



神社の本・秋色の本

- 展示冊数: 18 冊
- 期間: 10月18日(水) ~ 11月22日(水)

神社の本・秋色の本



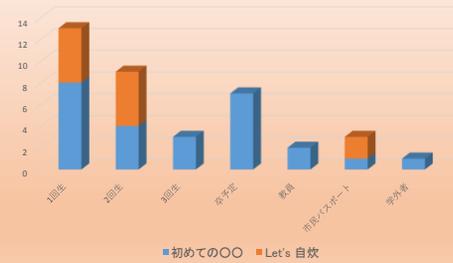
初めての〇〇、Let's 自炊

- 展示冊数: 20 冊
- 期間: 12月6日(水) ~ 2月13日(火)

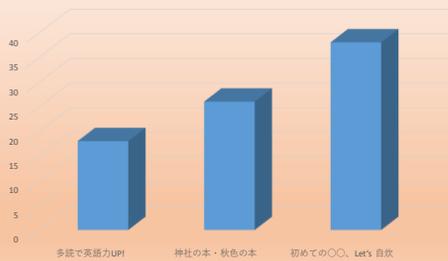
この日に展示、片づけをするので来てくれる方募集中です。

初めての〇〇、Let's 自炊

(1/31まで)



貸出回数(後期)



貸出回数(年間)



これからの課題・目標

- 学生の興味・関心の深いテーマにする
- テーマのマンネリ化を避ける。
- 装飾・ポスターにも手を加える。
- 定期的な入れ替えを行い、展示のない期間を作らないようにする。

- 職員さんや外部の方と協力して、図書館にない本も展示したい

ブックカバー

活動趣旨
図書館の利用者を増やす目的

概要
季節ごとにブックカバーをデザイン、カウンター前に設置(A4、B5)

担当
峪田・鳥山



春

配布数
A4 : 80部
B5 : 88部



設置期間:4月上旬~6月14日まで

七夕

配布数
A4 : 70部
B5 : 60部



設置期間:6月14日~8月中旬まで

オープンキャンパス

スタンプラリー
台紙・参加賞

配布数
A4:120部



ハロウィン

配布数
A4 : 40部
B5 : 40部



設置期間:10月4日~11月22日

クリスマス&冬 設置期間11月22日~

配布数
A4 : 40部
B5 : 50部



良かった点

- ・前期の反省点である、在庫切れの問題について、利用サポートの方に確認、追加してもらい体制を整えたことで、在庫切れの状態を回避できた。

反省点と改善案

- ・在庫の追加方法を書いた簡単なマニュアルを作成したが、新しく利用サポートに入ったコンシェルジュへの周知が遅れた。⇒学期始まりには、定例ミーティングでブックカバー設置方法を確認する。

ご清聴ありがとうございました

N-1 2017

森岡佑介
立石彩夏

*** 企画概要 ***



2017年の貸出回数が上位の17冊を展示
利用者による投票も実施

▼

15冊の中で最も得票数が多かった本のベスト3を展示

場所：1階展示ウォール

期間：2017年12月12日～2018年1月10日

➡ 展示+利用者による投票
2018年1月10日～24日

➡ 投票によるベスト3の展示

- * 展示した本 ***
- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| * 何者(28回) | * 桐島、部活やめるってよ(13回) |
| * 君の隣臓をたべたい(20回) | * ベンギン・ハイウェイ(13回) |
| * 火花(18回) | * ラプラスの魔女(12回) |
| * 植物図鑑(17回) | * コンビニ人間(12回) |
| * 色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年(14回) | * 海辺のカフカ 上(11回) |
| * サラバ 上(14回) | * サラバ 下(11回) |
| * 羊と鋼の森(14回) | * ピンクとグレー(11回) |
| * 教団X(14回) | * 生き残った者(11回) |
| | * 蘇って行く者(11回) |



* ベスト3 *

- 第1位(6票) 君の臍臓をたべたい
- 第2位(4票) ペンギン・ハイウェイ
- 第3位(2票) 植物図鑑
教団X



* 主な反省点 *

- 企画に関する情報の共有
- 他の展示に使用している本の把握



科学道100冊

企画担当 伊藤祐真（イベントチーム）

科学道100冊フェア

科学道100冊は、書籍を通じて科学者の生き方・考え方や科学のおもしろさ・素晴らしさを届ける事業です。未知に挑戦しながら未来を切り開いていく科学者の姿勢や方法に着目し、すべての人の生きるヒントになる本との出会いを目指します。

主催 科学道100冊委員会

（科学道100冊HP

<http://kagakudo100.jp/information/>より）

企画概要①

科学道100冊委員会の推奨する書籍100冊の内、本館に蔵書のある39冊を展示・貸出する。

別置コーナーを設けることで、科学分野の書籍に普段目の触れる機会が少ない利用者にも、興味を持ってもらう。貸出を促進する。

企画概要②

展示期間

H29年7月12日（水）～H29年12月

貸出期間

2週間（夏季休業中は長期貸出）

展示・貸出場所

2F交流ゾーン文庫/新書コーナー

展示の様子





- ・ 本企画は、ライブラリーに寄せられた、「島大図書館にも科学道100冊フェアに参加してほしい」という要望をもとに、「科学道100冊フェア」に応募し、企画・実施しました。
- ・ 科学道100冊の内、本館に蔵書のない書籍については、購入リクエストを受け付けていました。
- * ライブラリー
 - ・ ・ ・ 本館利用者から意見や要望を募る目安箱。

利用状況

合計貸出回数56回

内訳

教育学部14回

法文学部12回

生物資源学部2回

総合理工学部15回

その他13回

成果/反省

- 文系学生の利用が目立った。首段読む機会が少ないであろう本に触れてもらうことで興味関心の幅を広げてもらえたのではないかと思います。
 - 当初の企画目標を達成。
- ライブラリーの要望に応える企画を実施できたことで、利用者の声を図書館コンシェルジュが実現するという過程を踏むことができた。今後もどんどんこのようなかたちの企画が増えるといいと思う。
- 約5か月程展示・貸出期間を設けたが、合計貸出回数は56回であった。多いか少ないかは分からないがもっと増やすことが可能であったことは明らかで反省すべき点。本企画担当の伊藤がミーティングにほとんど参加することができなかったため企画の幅を広げる機会も少なかった。その点も反省すべき点。
 - 文系学生の利用が多かった反面、理系学生の利用が予想以上に少なかった。特に生物資源学部学生が少ない。その点で利用者増加に向けて何かしら対応できたのかもわからない。

ご静聴ありがとうございました。

市立図書館団体貸出

担当者：安藤、藤山

企画の概要

・松江市立図書館の蔵書を借り受け、島根大学附属図書館の利用者に提供する。コンシェルジュと職員が共同で行うが、借りる図書のテーマの設定、選書作業、展示・片づけはコンシェルジュが中心になって行う。

・貸出期間：2ヶ月(2018/1/24~2018/3/9)

※ただし貸出中の図書につき、予約が入った場合は1か月で返却

・貸出冊数：一回当たり約100冊

・担当者：安藤、藤山

企画の流れ

- ①図書館コンシェルジュメンバーからテーマを募集
- ↓
- ②担当者2名でテーマを決定
- ↓
- ③松江市立図書館で選書
- ↓
- ④島根大学附属図書館で展示

企画の様子

テーマ「大学生が読んでも面白い児童文学」

「犬」(今年の干支にちなんで)

「抹茶と和菓子」(不昧公没後200年にちなんで)



貸出統計(2018/1/31現在)

- ・「大学生が読んでも面白い児童文学」8回
- ・「犬」2回
- ・「抹茶と和菓子」8回

良かった点・改善すべき点

<良かった点>

- ・団体貸出に関するアンケートに寄せられた意見を反映できた点。
 - ↳「大学生が読んでも面白い児童文学」はアンケートに寄せられた希望テーマだった。
- ・大学図書館では借りられないジャンルの本を展示できた点。
 - ↳特に児童文学。

<改善すべき点>

- ・アンケートに寄せられる意見が少ない点。
 - ↳アンケートの存在を目立たせる工夫ができると良い。

1年生企画

コンシェルジュX

日時：2017/11/22(水)～2018/01/17(水)
 於：図書館2F渡り廊下壁面→同2F交流スペース

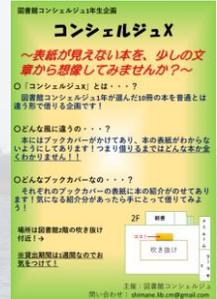
発表者

長廻圭祐

コンシェルジュX(1)

～目的～

- ①普段とは違う本を楽しんでもらい、同時に借りる意欲を増進する
- ②コンシェルジュ1年生が、一連の企画の流れを経験する



コンシェルジュX(2)

～実施内容～

①内容

- ・コンシェルジュ1年生が選んだ小説10冊にオリジナルのブックカ
 バーを作成し、展示した
- ・ブックカバーは書籍の装丁が見えないようにし、
 それぞれの本に関する1文をつけた
- ・利用者には上記の情報のみで借りてもらう



2017/11/22(水)～12/13(水)

2017/12/13(水)～2018/01/17(水)

コンシェルジュX(3)

②展示書籍

- ・「ランチのアクセちゃん」(著：柚木麻子)
- ・「新美南古堂話集」(著：新美南古、編：千葉俊二編)
- ・「阪急電車」(著：有川浩)
- ・「カラスの親指」(著：道尾秀介)
- ・「架空の球を追う」(著：森絵都)
- ・「世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド」(著：村上春樹)
- ・「島はぼくらと」(著：辻村深月)
- ・「コンビニ人間」(著：村田沙耶香)
- ・「星の王子さま」(著：サン＝テグジュペリ)
- ・「桜の森の満開の下；白痴；他十二篇」(著：坂口安吾)

計10冊



コンシェルジュX(4)

③貸出データ

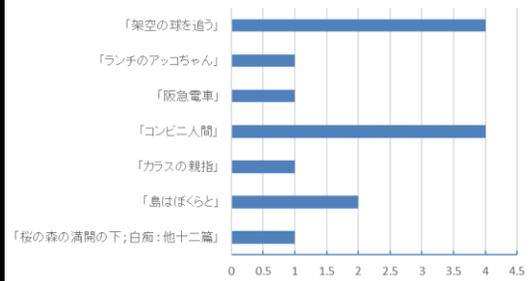
・総貸出数：16冊

・期間別

2017/11/22(水)～12/13(水)：10冊

2017/12/13(水)～2018/01/17(水)：6冊

貸出ありの貸出数一覧



コンシェルジュX(5)

～良かった点～

- ・普段と異なる展示を行えた
- ・目を引けるようなブックカバーを作成できた

～反省点～

- ・他企画との連携がうまくいかなかった
- ・配色によって、書かれた文字が見えにくいものがあった